

南房総市観光協会 2023年 観光客受入に関する 市民アンケート

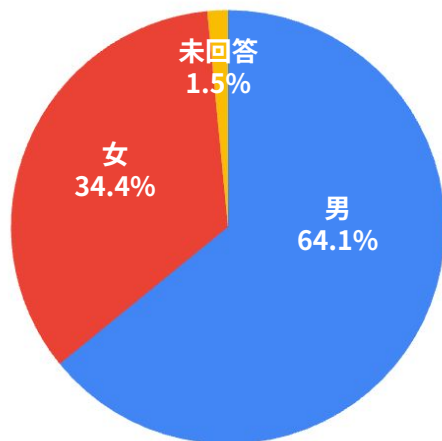
<https://www.cm-boso.com/>

アンケート期間：2023/10/3～2023/12/3
回答数：131

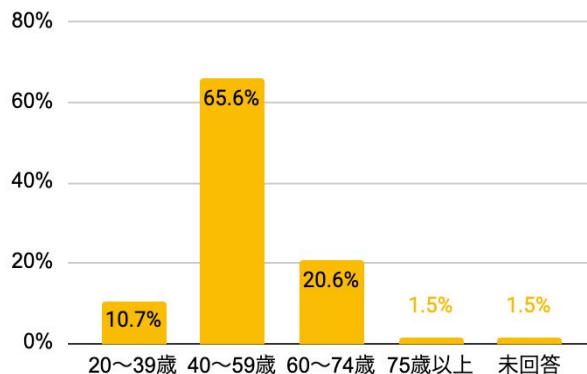
作成日：2023/12/9

回答者プロフィール（年齢・性別・居住地区）

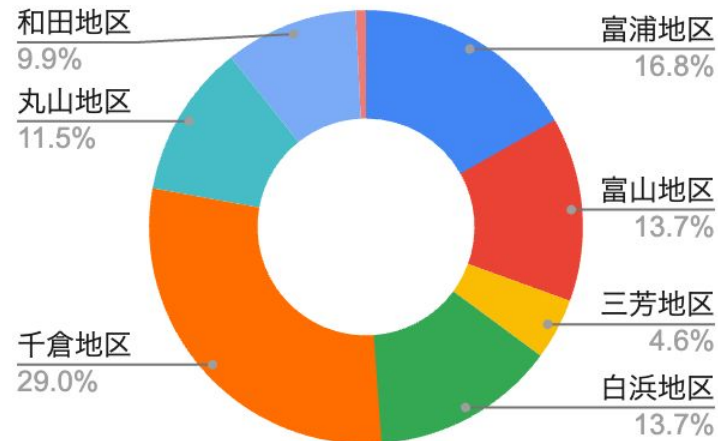
性別



年代



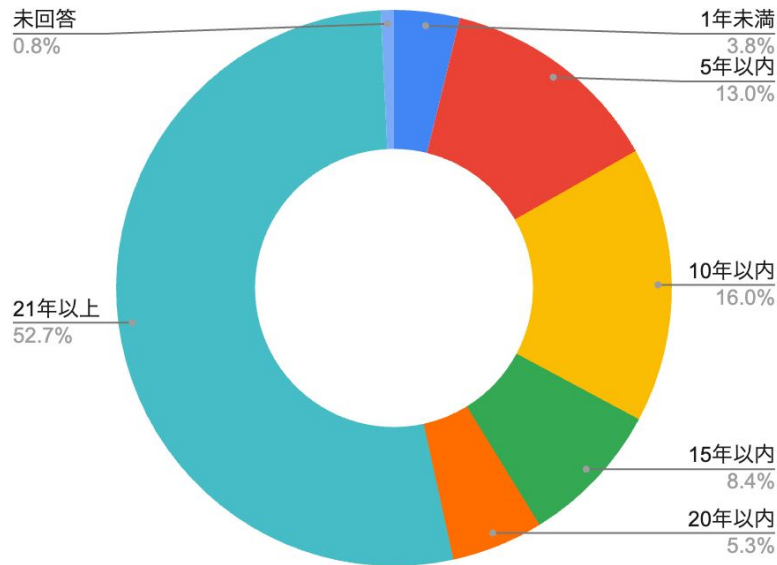
地区



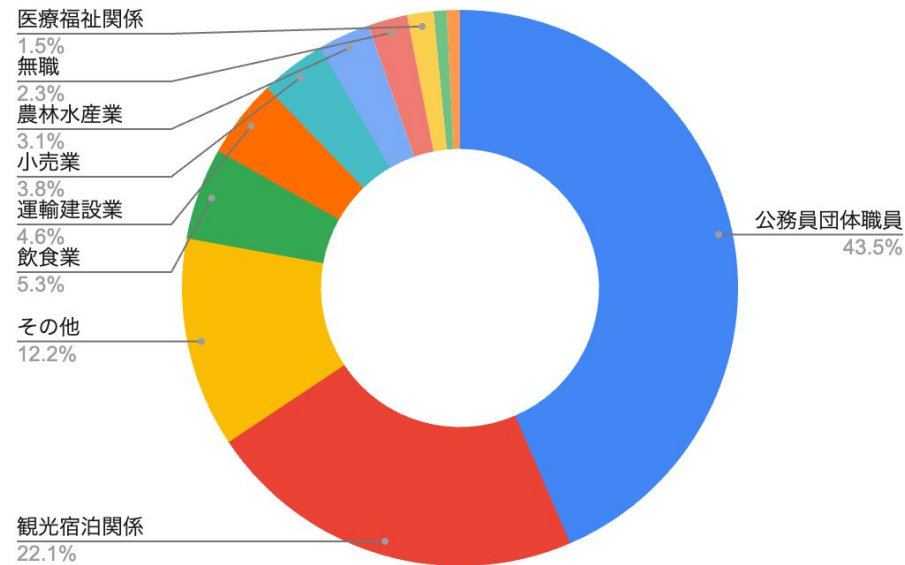
- 回答者は60才までの勤労世代が76%となり、実際に観光客として他地域へも出かける層と見込まれ、観光に高い関心を寄せていることが期待される。
- 地区は、地区ごとのおおよその人口の比率ではないかと考えられ、実態を反映していると考えられる。

回答者プロフィール（居住期間・職業）

居住期間

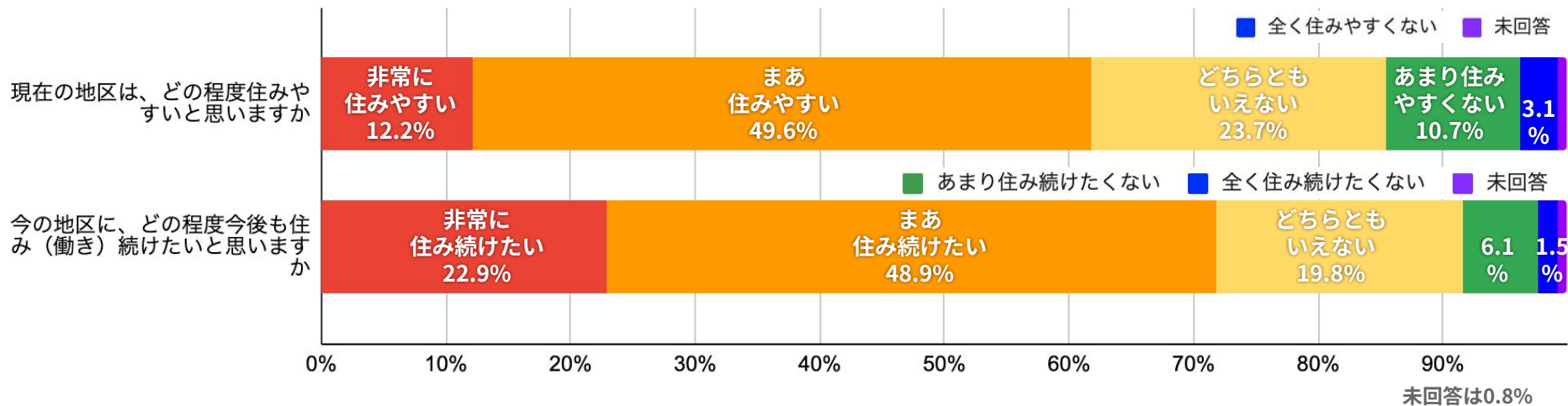


職業



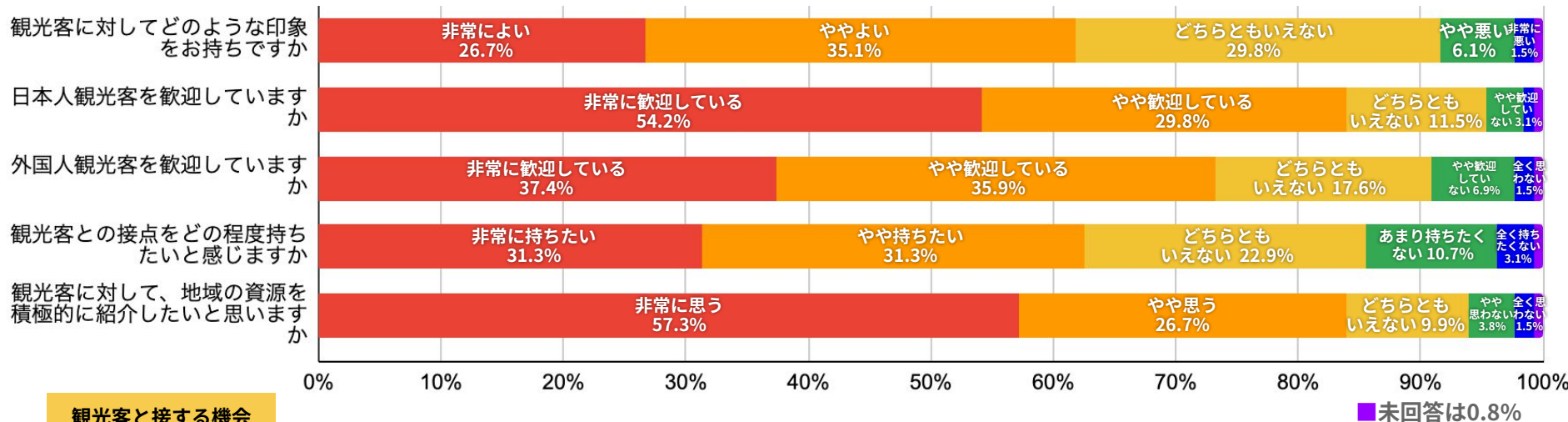
- このアンケートの回答者に20才未満はいないことから、居住期間で20年未満と回答したのは移住者である。居住期間で21年以上とそれ以外を比較すると、およそ1:1だった。出身者と移住者とのバランスは良いと言える。
- 回答者の4人に1人は観光宿泊従事者だった。公務員・団体職員も多く回答し、観光宿泊関係と合わせると65.6%となり、関係者寄りの回答が多く集まった。

住みやすさ・住み続けたさ

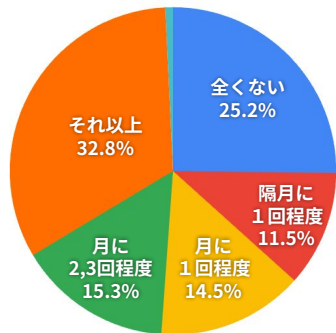


- 住みやすさについては「非常に住みやすい」と「まあ住みやすい」を足し合わせたものを好意的な意見とすると、61.8%が好意的であり、住みやすい地域であると言える。
- 一方で「あまり住みやすい」と「全く住みやすい」を否定的な意見とすると13.7%が否定的であった。1割を超えたことから、何らかの改善は望まれる。
- 住み続けたいかという問いには71.8%が好意的であり、否定的な意見を示したのは7.6%であった。何かしら不便はあるが、総合的に住みやすい・住み続けたい地域であることが言える。

観光客に対する印象・歓迎の程度・接点を持ちたいか



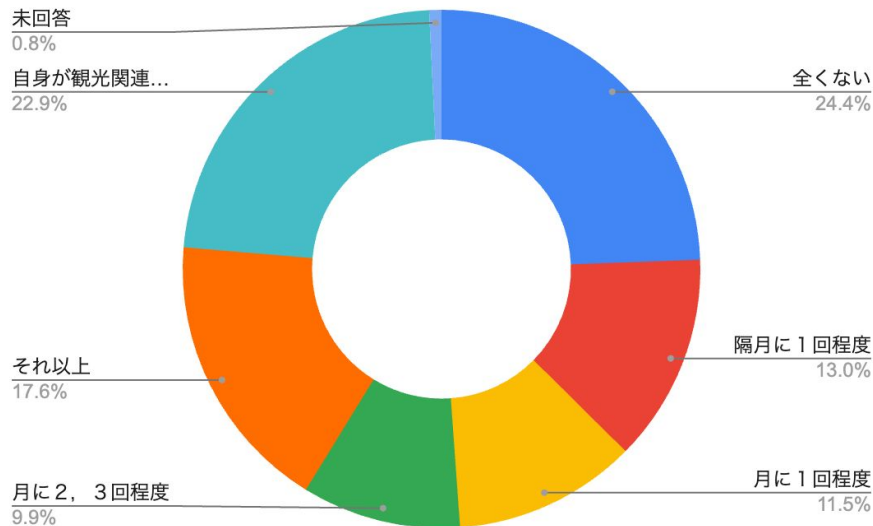
観光客と接する機会



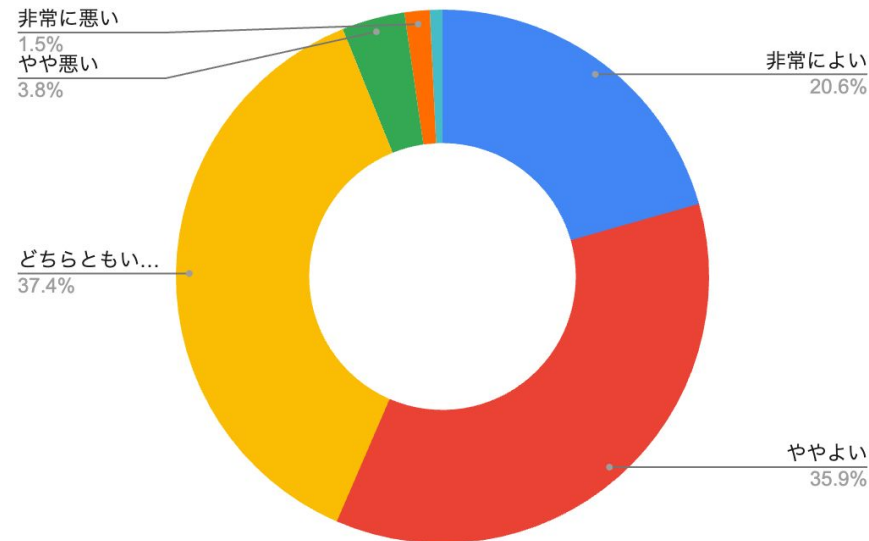
- 観光客・観光関連事業者と全く接点を持たない層が4人に1人の割合でいることがわかった。それ以外は頻度に差はあるが直接の接点を持っていた。
- 「観光客に対する印象」は好意的なものが61.8%と低いものの「歓迎しているか」については日本人観光客に対して84.0%が好意的、外国人観光客に対して73.3%が好意的であった。多少の我慢をしつつも来てもらえるお客様を大切にする姿勢が伺えた。
- 「地域の資源を積極的に紹介したと思うか」については非常に意欲的な傾向だった。しかしながら「自分が接点を持つ立場になりたいか」というと消極的な比率が増えた。

観光産業従事者に対する印象

観光関連産業従事者と接する機会がありますか



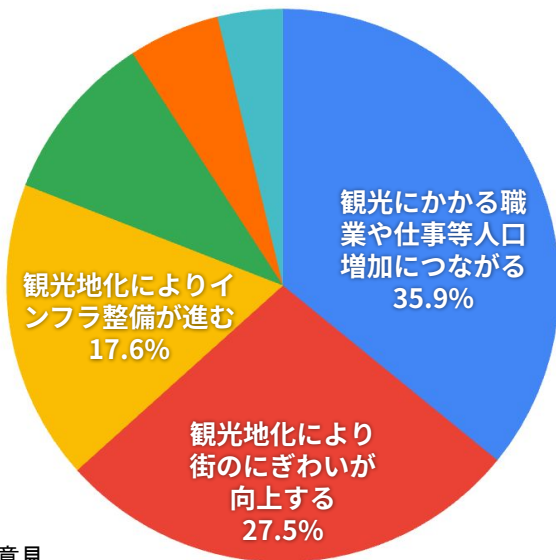
観光関連産業従事者に対してどのような印象をお持ちですか



- 観光関連産業従事者との接点が全くない層が4人に1人いることがわかった。
- 観光関連産業従事者との接点が月に2,3回以内の累計が58.8%となり、接点は少ないといえる。
- 観光関連産業従事者に対する印象は、どちらともいえないが37.4%を占め、接点が少ないため正直なところよくわからないのではないかと考えられる。
- 接点を持っている人が好意的な印象を持っていると考えられる。

南房総市の観光による影響

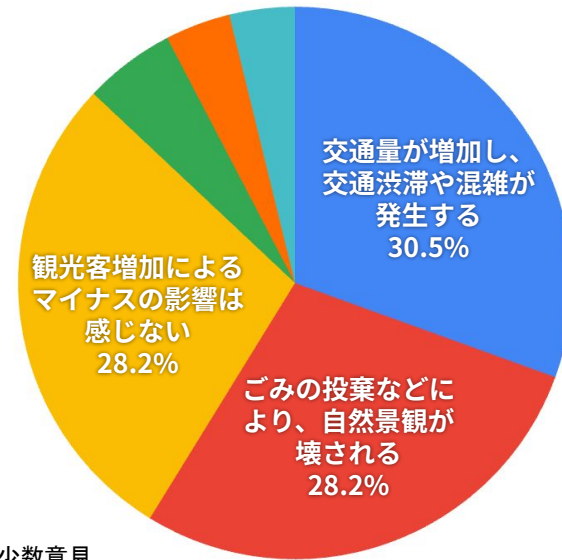
南房総市の観光により、どのようなプラスの影響があると思いますか



その他少数意見

- 多くの人にふるさとの良いところを知ってもらえてうれしい(9.9%)
- 観光客増加によるプラスの影響は感じない(5.3%)
- 未回答(3.8%)

南房総市の観光により、どのようなマイナスの影響があると思いますか



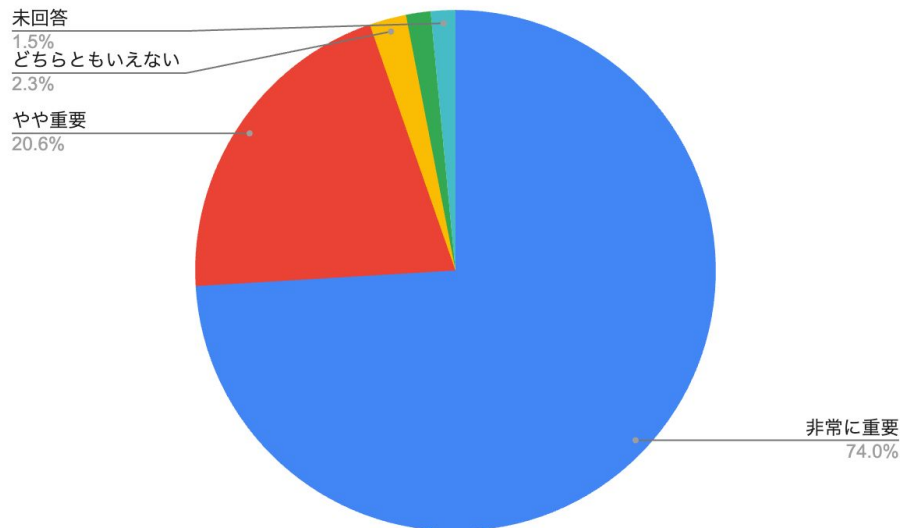
その他少数意見

- 観光地化により物価が上昇する(5.3%)
- 不特定多数の来訪者による感染症が心配(3.8%)
- 未回答(3.8%)

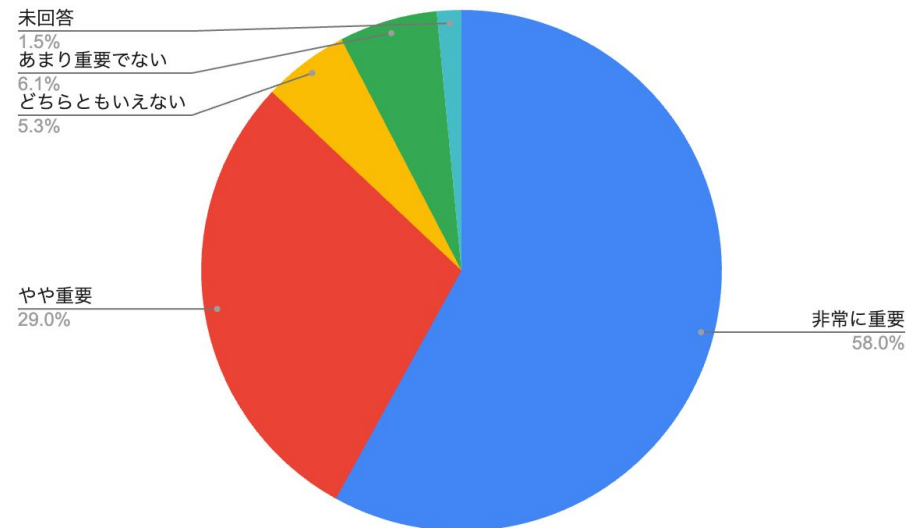
- プラスの影響として、雇用や人口増加を期待するもの、にぎわいが向上すること、インフラの整備が進むことが多く挙げられた。
- マイナスの影響として、特筆することはマイナスの影響を感じない(28.2%)があった。主要なマイナス点は、交通渋滞や混雑の発生、ゴミの投棄による景観破壊への懸念であった。

南房総市の観光に対する重要性

南房総市にとって、観光振興はどの程度重要だと思いますか

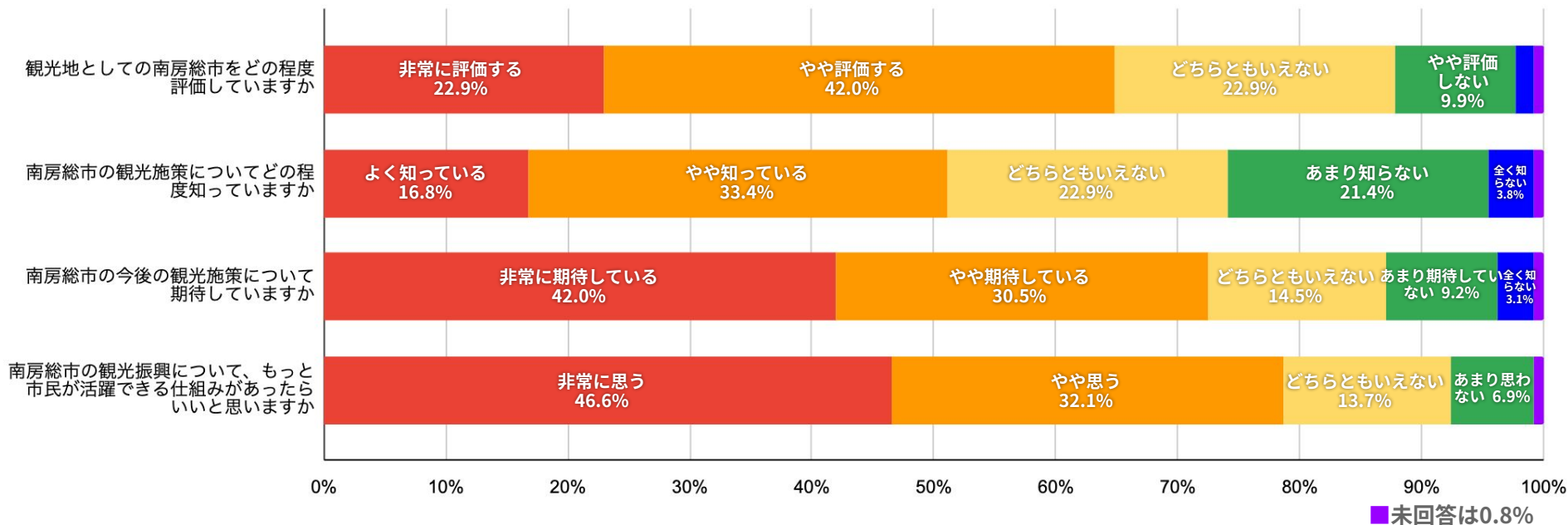


あなたの今の地区にとって、観光振興はどの程度重要だと思いますか



- 自治体全体としては非常に重要とやや重要を足し合わせると94.6%となり、観光振興の重要性が多分に認められた。特に「全く重要でない」はどちらの設問でも0（ゼロ）であった。
- 居住地区に限ると「やや重要」の比率が増加した。また消極的な意見が12.9%になったので内訳を調べたところ、三芳地区と丸山地区に多く見られた。

南房総市の観光に対する評価・認知度



- 回答者プロフィールより、公務員・団体職員と観光宿泊関係とを足し合わせると65.6%という結果が出ている。この数字は関係者によるものだとすると、一般の市民は34.4%になる。「南房総の観光施策」の認知度が低いことから、関係者以外はそれほど施策について知られていないといえる。
- 観光施策への期待ももう少し肯定的な意見が多く欲しいところだが、まず認知度を上げてから取り組む課題であるように思う。
- 「南房総市の観光振興について市民が活躍できる仕組みがあったらいいと思うか」については非常に好意的であり、観光関連の従事者以外にも市民を巻き込む仕組みが求められていることがわかった。これはぜひ取り組むべきである。

その他自由回答 (1)

No.	その他改善点やご提案、お気づきの点などございましたらお聞かせください	性別	年代
1	<p>・若い人達が起業・出店しやすい環境が必要。・長く営業している旅館等は古い体質からの意識改革が必要。・休日はバイクの騒音に辟易している。「騒音バイクお断り」の横断幕・懸垂幕を行政から掲げて欲しい。</p>	男性	60～74歳
2	<p>■8年から10年先を目指した岩井海岸の美化へ向けての市の投資を期待します私は、観光協会配下の久枝・2ブロック員です。ブロックは宿泊施設の経営者・従業員で構成されています。現在は毎月15日にブロック員で岩井海岸の清掃(第一監視所付近～仙水付近)を行っていますが、年を追うごとにブロック員が減少していること、また私も含めて年齢が上がっていきますので、あと何年、現状の作業を変わりなく続けられるか心配です。作業日には市の補助金で重機を使わせて頂いてます。集めた竹ゴミや流木などを運ぶためです。しかしオペレータが不在となればこれらを手作業で行うこととなります。南房総市の観光の玄関口である岩井海岸において、特に砂浜の美化と維持という点で早めに手を打っていただきたいです。荒れた天候のあとは片付けに数時間かかるほど汚れていることもあります。私共は、今出来ることとして、月回の清掃業務に注力します。</p>	男性	40～59歳
3	<p>PRやSNS活用がうまい観光客向けの店と、新聞折込チラシしか活用しない地元民しか使わない店が二分していると思う。後者は品ぞろえも代り映えせず目新しいものが全くなく、住民からしても鮮魚以外はあまり魅力がない。スーパーは特にハーブ類(パクチーやルッコラなど)が不足していて近隣のグルメスポットの調理レベルもあまり高くないと思う。旅行やデートに来てもかっこつかないようなスポットばかりだし、観光客は消費の機会を待っているのにお金を使いたくなるような魅力ある商品がない。本当にサーファーと釣り人くらいしか楽しめる場所がない。サーファーも釣り人も基本消費はしないからうまみがない。</p>	女性	20～39歳
4	<p>ここ南房総市は恵まれた観光資源を有していることから、国内外を問わず、多様な観光客の来訪を想定するものの、当然ながら、事前段階において、その質の把握や選定は困難であろうことから、経済的指標をつの判断要素とすることは合理的であるといえよう。しかしながら、過度な偏りは一地方都市にとってマイナスとなることから、バランスを保った緩やかな推移が現実的な路線であり、資源を託されている本市が果たすべき役割では？</p>	男性	40～59歳

その他自由回答 (2)

No.	その他改善点やご提案、お気づきの点などございましたらお聞かせください	性別	年代
5	フラワーラインと呼ばれている道沿いが、1月～4月だけでも本当に花で彩られるようにできたら良いと思います。(その際はネットで広告をだすとか)各道の駅は、現状の良い所は必ず残した上で、特色をハッキリさせ、従業員や市の方とも相談し、時代に合わせ進化させていく事が大切だと思います。	女性	40～59歳
6	やるのなら、継続性を大切にしてください。単なる予算や補助金などの消化だけに終わらないでほしい。今までやり出した新規事業の多くが無残な結果になっているので、またかと言われぬように、意地を見せてくださいね。市内の宿泊施設は大分老朽化になったし、景観がいいとは言えない。海岸沿いの雑草をきちんと整理するだけでも素敵なドライビングコースになると思う。また、各町の小さなお祭りをうまくまとめたり、対内対外へ発信したりするだけでも、予算のかかる事業ではないので、ぜひやってほしい日本人観光客が喜んでくるところには、外国人観光客も自然に付いてくる。わざわざ外国人観光客を誘致し、無駄に予算を掛ける必要はない。国内マーケットに集中してください。以上。	女性	40～59歳
7	一次交通・二次交通ともに充実しなければ、単発の振興策や道の駅の改修ばかりやっても、大した効果はない。一部の事業者にしかならん観光振興策と称した事業の恩恵がなく、市域全体に広がっていないように思う。	男性	40～59歳
8	海山緑、豊かな自然は最大の魅力。移住者も増え、個性や多様な能力を持つ人々を生かす取り組み。	女性	40～59歳
9	観光スポットの駐車場、トイレの整備を積極的に行う。(空き家、荒廃地を、積極的に利用)	男性	60～74歳
10	観光関連産業の従事者数や宿泊者数、売上高等の指標を設けて、観光振興に結果が出せているか、簡単に言うと年収や人口がプラスになることをやっているのかが問われると思います。そこんところが不明確なのが田舎の弱点だと思うので、弱いということを認識してそこに強い人材をそれなりの立場で採用する必要があると思います		40～59歳
11	観光客の運転マナーが悪い。ウエルシアの駐車場を使い、原岡棧橋に行く等。	女性	20～39歳

その他自由回答 (3)

No.	その他改善点やご提案、お気づきの点などございましたらお聞かせください	性別	年代
12	観光客の誘致に力を入れるだけで、全体的な環境整備がされていない	男性	60～74歳
13	観光地として景観保全は必要と思います。	男性	40～59歳
14	観光地化は間違い。癒しの場、リゾートであるべき。それにしても全く南房総市はそこに興味が無いのかと思う。	男性	60～74歳
15	観光名所の維持管理だけでなく、観光名所へ向かう導線整備も必要に思う。	女性	40～59歳
16	頑張ってください	男性	40～59歳
17	休耕地が広がり、その場所をこの数年の間に中国資本の企業が関りソーラーパネルが数多く設置されている。また農業道路を行き交う乗用車やトラックが増えている。自然や景観が変わり、自動車事故の心配がある。元々の住民の生活も居心地が悪く環境が変わっている。企業の収益ばかりを追求するのではなく地域の将来の計画図らしきものが示せ、このエリアには〇〇のようなものはできないといった制限をすることもあってよいのでは。住民の生活を守り、南房総の自然を売りにして南房総のファンを多くすること。旅行者も一円さんではなく何度も訪れるリピーターを作ることだと思います。	男性	60～74歳
18	個人経営の商店の減少。地域の方に地元の方が行くおすすめ店を訪ねるとチェーン店などを紹介された。	女性	20～39歳
19	古き伝統を維持するか、もしくは現代のニーズに落とし込むか、最初から現代のニーズを模索し全く新しい時代を作るかいろいろな方法があるかと思いますが、入会している既存の会員は南房総の魅力に魅入られている方々なので皆さんにアイデアを募ってみるのも面白いのではと思います。	男性	20～39歳

その他自由回答 (4)

No.	その他改善点やご提案、お気づきの点などございましたらお聞かせください	性別	年代
20	今このようなアンケートをとる時点で、すでに手遅れな感がありますが、それでもやらないよりはいいと思いますただ、観光協会としては何を？行政は何をする？民間は何をする？(民間は儲けるだとは思いますがなんだかやっтерことがバラバラに感じます。	男性	40～59歳
21	市の方針が7つそれぞれか、統一か見えない		
22	新しい施設を作るより、南房総の素晴らしい浜辺や木々の手入れ、耕作放棄地のオーガニックな利用とその後の維持など既存のものをいつでも美しい状態にしておくことが一番の観光客を引きつける事になると思います。手入れに関わる地元の仕事も継続的になり、観光客と地元人との合流も出来ると思います。また残酷性を感じる害獣檻を無くして、見栄えのいいフェンスに変えて藪払いを徹底し経験ある諸外国の行っているような野生動物と自然環境の命も大切に守っている優しく斬新な観光地域、安全で美味しい食糧を生産している現代では貴重な地域として観光に来た人が移住へ気持ち移るような政策を心から望んでいます。実際そのように活動しているたくさんの方を知っていますがあまりに個人的過ぎてプロジェクトとして継続が難しいようですそのような方達が行政と組んで大きな活性化が出来るといいですね。	女性	60～74歳
23	人工物による集客は歴史ある古都や都会には及ばないので、箱モノ投資は相当な検討が必要。他方、自然環境による集客はローカルにアドバンテージがあるので、ブラッシュアップする必要がある。花摘みは若い世代には「？」であろう。経験もないし、持ち帰っても花瓶すらない。南房総では、見せる花畑、インスタ映えする花畑の造成が必要。桜や彼岸花、コスモスを挙げるまでもなく、各地の季節の花は集客力があるのは衆目の一致するところ。南房総はかつて、花農家の花づくりを見に来る「農業観光」だったが、いまや花づくりは激減し休耕畑ばかりなので、露地花を見せる農業化が必要。地域を挙げての「花作り公社」設立が望まれる。具体的には入湯税を原資とし、行政の出資もお願いして、各地の街づくり団体や学生の協力を仰ぎ、休耕畑を花畑化してゆきたい。本来は白間津自体、花売り小屋もない方が良いのだが、私有地に差配できるはずもないので、かつて見渡す限り花作りばかりだった大川地区の大規模花畑開発を最終目標としたい。(by takao)	男性	60～74歳

その他自由回答 (5)

No.	その他改善点やご提案、お気づきの点などございましたらお聞かせください	性別	年代
24	駐車場の整備(有料化もふくめて)、観光地にお金の落ちる仕組み(そこに地域住民が介在)、エリアごとの5ヶ年計画、空き家空き地での観光産業呼び込み(地域内外)→これらを期待したいです。	男性	40～59歳
25	東京から約1時間の立地！素朴な海や山の景色を生かした観光地として定着させる。行政の方と市内様々な業種の方が集まり、観光促進のためのアイデアを出し合い具体化する。地域活性化のための人材確保、市の予算を箱ものや利用者が限られた公園に使うより観光促進、観光整備の予算を増やす！地域一丸となった対策を講じなければ人口減少、高齢化がさらに進み深刻な状況となる。	男性	40～59歳
26	南房総の自然は観光資源だけでは無く、大切な地域資源だと感じています。過疎化で山が荒れる事は日本各地同じですが少しでも山も海と繋がっている事を意識していきたいし、市民の皆さんにもその様な思いを少しでも持っていただけたらと思っています。	女性	40～59歳
27	南房総市には外国人観光客が殆ど見られず、異常だと思えます。市内には現在、多くの外国人観光客が居るのにです。南房総市は住民が閉鎖的で井の中の蛙です。外の世界を知りたくもないのだと思います。パスポートの取得人数も、県下最下位だと思えます。私は東京出身なので、この地域の変化力の無さには絶望を感じます。まるで外国で、日本では無いように思います。このまま、閉ざされていけば、この地域は消滅するのは自然な事です。市役所の職員の方には、危機感を持って(無理でしょうね)取り組んで欲しいです。私も出来ることをやります。	女性	40～59歳

その他自由回答 (6)

No.	その他改善点やご提案、お気づきの点などございましたらお聞かせください	性別	年代
28	南房総市に限らず近隣の房総地区で昨今非常に多く開発されているのが、一棟貸しサービスを提供する事業者が増えている印象です。土地から仕入れ、新築物件を勢いよく立てているものの、事業用として価値を生まなくなったこれらの物件は、今後どうなっていくのか？心配です。これらの不動産を所有する会社のほとんどは都心部に本部を持つ会社が殆どですので、税収の観点から見ても、南房総市はインフラだけをうまく使われ、その分それに見合った税収が得られているのか？というところについても着目しなければなりません。具体的には事業用の貸別荘を運営するエリアを計画地域に入れ限定的にするなどの施策がないと、外から投資をする企業に地元の民宿・ホテル業は食われかつ、無作為にインフラを利用され、収益が出せなくなったら転売または、空き家として残されるということになれば、死活問題となります。事業継承及び、地区計画等々、観光に係る法整備と行政整備は、急務の課題であります。	男性	40～59歳
29	南房総市の観光スポットや個人店舗を紹介した月刊地方冊子を安価で発行、店舗等に配布してほしい(理由)お店に来られる方から、「どこか観光スポット、変わったお店などはありませんか？」とよく聞かれるが、回答に苦慮しているため	男性	60～74歳
30	南房総市は秋冬季の集客が非常に難しいと感じています。自身でもなかなか思い浮かびません.. 市が魅力を発信していただけるとありがたいです。	女性	40～59歳
31	南房総市または、安房地域(広域)のココでしか体験出来ないモ?コトを創造する必要があると思います。	男性	40～59歳
32	歩いて食べ歩きをしてお土産を買ってカフェに行って素敵な景色をみて写真を撮って観光ストリートがないのであるといいと思う	女性	40～59歳
33	面での観光施策か点での観光施策とするのか他の業種とのかかわり方	男性	40～59歳

その他自由回答 (7)

No.	その他改善点やご提案、お気づきの点などございましたらお聞かせください	性別	年代
34	来年度は万祝を千葉県博物館でも大々的に取り上げます。私どもの美術館は何としても行きたい美術館。「日本美術の一点への旅」山下裕二 集英社でも取り上げられ千葉県では此処一館だけでした。万祝のことをもっと宣伝してください。	男性	60～74歳
35	来訪者との交流の機会があれば良いと思う。	男性	40～59歳

自由記入欄から抜粋した今後の対策

- 住民は観光客との接点作りにどちらかというと消極的ではあるが、観光客から地元の人のおすすめを聞かれる機会も持っているようだ。これに対応するため、「観光協会の会員」などの会報誌を発行して配布するなどの対策が望まれる。
- 観光振興について市民が活躍できる仕組みがあったらいいと思うか、について非常に好意的な意見が多かったので、これについては取り組むべきである。

